

## 「梅雨（つゆ）」の過ごし方

校長講話 R1.7.1

これを何と読むかわかりますか。「つゆ」と読みます。5月の終わりから7月の半ばまでの、ちょうど今の時期を表す言葉です。この時期は、毎日のように雨が続きます。秋竹小の皆さんのように、外で遊ぶことが大好きな子たちにとっては、ちょっと残念な時期かもしれませんが、でも植物にとっては、とっても気持ちの良い時期なのです。他にも、五月の雨と書いて、「五月雨（さみだれ）」なんて言ったりします。6年生はきっと知っていますね。教室に貼ってありますから。

梅雨の時期に入ることを「梅雨入り」、梅雨が終わることを「梅雨明け」といって、春の終わりと夏の始まりを表します。梅雨明けになると、いよいよ夏の始まりです。夏休みもすぐですね。それまでは、暑くてじめじめした日が多くなり、カビが生えたり食べ物が早く痛んだりしやすいので注意が必要です。また、体調も崩しやすいので、体調管理をしっかりして過ごしてくださいね。

